



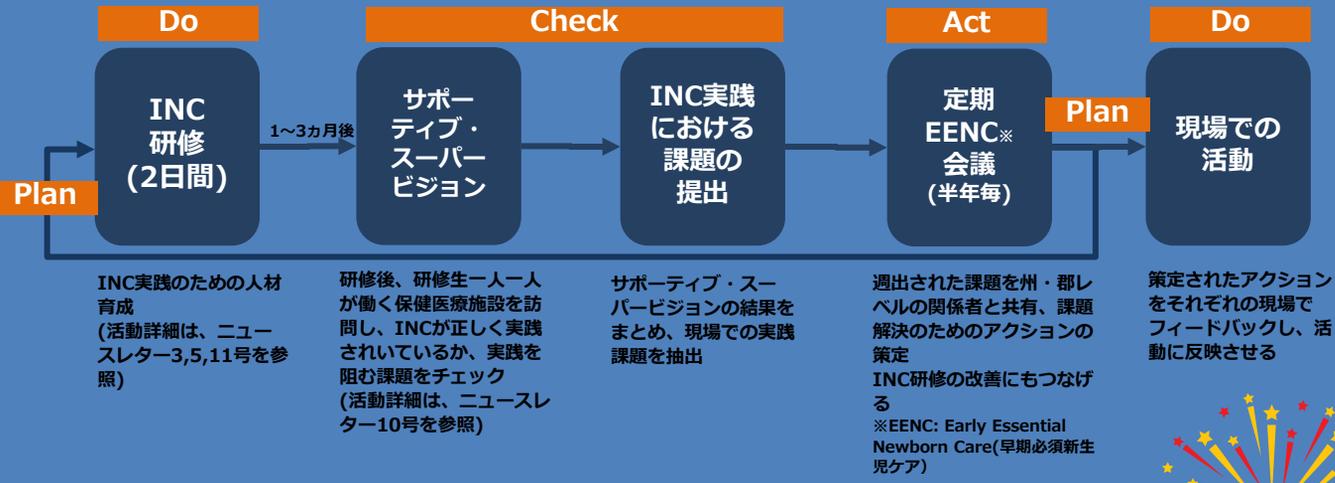
カンボジア王国 「分娩時および新生児期を中心とした母子継続ケア改善プロジェクト」
 ~ Project for Improving Continuum of Care
 with focus on Intrapartum and Neonatal Care in Cambodia (IINeoC Project) ~

ニュースレター 第12号
 2017年7月

INC(出生直後の新生児ケア)を現場で定着させるために。

プロジェクトではINC (Immediate Newborn Care: 出生直後の新生児ケア)の実践を保健医療現場で根付かせるために、研修の実施支援だけでなく研修後のフォローアップ活動にも力を入れています。PDCAサイクル※1を意識して、INC実践が現場で根付くように以下の図のように活動のプロセスがうまく回っていくような支援をしています。

※1 PDCAサイクル: Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Act (改善) のプロセスを回すことで、ある実践を継続的に改善させていくこと。



PDCAサイクルに従って、活動間のつながりを意識しながら一つ一つの活動を実施していくことの重要性を、対象2州(コンポンチャム・スパイリエン州)とも話し合っています。

コンポンチャム州ではプロジェクト実施以前よりEENCレビュー会議は実施されていましたが、会議の内容は実績報告のみに終始してしまっていることがありました。そこでプロジェクトは、会議の内容を再度コンポンチャム州保健局と話し合い、サポ-ティブ・スーパービジョンで抽出された課題を同会議で州・郡関係者と共有し、課題解決のためのアクションを関係者全員でワークショップ形式で討議することを会議に盛り込む支援を行いました。

ワークショップでの討議では、州チームと郡チームに分かれ、課題を共有しその中から優先課題を決定、半年後にまた開催されるEENC会議までに実施可能な具体的なアクションを策定しました。主に以下のような提案がなされました。

コンポンチャム州EENC会議ワークショップ結果

州チーム (州保健局、州病院)

優先課題:
 カンガルーケア(母子接触による新生児の保温と母子の愛着形成)の強化

アクション:
 Skin to Skinケアを促進する。特に、帝王切開時のSkin to Skinケアを開始する。
 (帝王切開後、正常新生児でも母から離されているため)

郡チーム(郡保健局、郡病院)

優先課題:
 ①保健センターでの新生児蘇生法の定着
 ②産後健診の強化

アクション:
 ①郡保健局から保健センターへ、サポ-ティブ・スーパービジョンを活用して新生児蘇生法を四半期に2回指導する。
 ②退院時の産後健診の意義(特に新生児の危険兆候を母親に伝えることが重要)を助産師に周知し、実施を促す。

ここで提案されたアクションは、次回のEENC会議で再度レビューされ、実践の結果を共有し、新たな改善につなげていく予定です。少しずつ、新生児ケア改善のための好サイクルの芽を育てていきたいと思ひます!